

気仙沼信用金庫の現況 2022年9月期[令和4年4月1日~令和4年9月30日]



2022年度上期の業績は、税引後利益で 73百万円 計上いたしました。

(単位:百万円)



(単位:百万円)

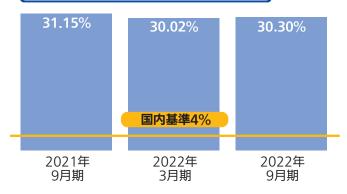




自己資本の構成に関する事項

2022年9月末の自己資本比率は 30.30% です。

自己資本比率の推移



自己資本比率は、金融機関の健全性を示す指標であります。

当金庫の自己資本比率は、国内基準の4%を大きく上回る水準となっており、健全で強固な経営体力を有しております。

単体自己資本比率

(単位:百万円)

項目	2022年3月	2022年9月
自己資本の額 (イ)ー(ロ)(ハ)	21,096	21,257
コア資本に係る基礎項目の額 A+B (イ)	21,105	21,273
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額 A	20,914	20,988
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金合計額 B	191	284
コア資本に係る調整項目 (口)	8	15
リスク・アセット等の額の合計額 C+D (二)	70,255	70,151
信用リスク・アセットの額の合計額 C	67,464	67,360
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額 D	2,791	2,791
自己資本比率 (ハ) / (二)	30.02%	30.30%





預金・貸出金・預け金・有価証券の状況

預金積金残高は、公金預金等の取り崩しにより対前年同月比では減少しました。

貸出金は、新型コロナウイルス感染症等に係る資金繰り対応等積極的な資金繰り支援の展開により末残については対前年同月比では増加いたしました。

(単位:百万円) 2022年9月

2021年9月 2022年3月 2022年9月 預 金 残高 133,505 127,763 133,146 質出金 残高 48,720 50,227 49,163 預け金 残高 65,058 58,560 57,859 有価証券 残高 58,712 57,495 55,142 中残 58,431 57,935 56,662			(千四, 四/기)/		
預金平残135,111133,678131,071貸出金残高48,72050,22749,163平残48,68248,67648,459預け金残高65,05858,56057,859平残64,38564,17762,079有価証券残高58,71257,49555,142			2021年9月	2022年3月	2022年9月
平残 135,111 133,678 131,071 貸出金 残高 48,720 50,227 49,163 平残 48,682 48,676 48,459 預け金 残高 65,058 58,560 57,859 平残 64,385 64,177 62,079 有価証券 残高 58,712 57,495 55,142	- 五	残高	133,505	127,763	133,146
平残 48,682 48,676 48,459 残高 65,058 58,560 57,859 平残 64,385 64,177 62,079 有価証券 残高 58,712 57,495 55,142	」	平残	135,111	133,678	131,071
平残 48,682 48,676 48,459 預け金 残高 65,058 58,560 57,859 平残 64,385 64,177 62,079 有価証券 58,712 57,495 55,142	岱 山 仝	残高	48,720	50,227	49,163
預け金 平残 64,385 64,177 62,079 有価証券 残高 58,712 57,495 55,142	貝山亚	平残	48,682	48,676	48,459
平残 64,385 64,177 62,079 有価証券 58,712 57,495 55,142	西 1+ 仝	残高	65,058	58,560	57,859
自恤計券 ————	別り 立	平残	64,385	64,177	62,079
平残 58,431 57,935 56,662	右価証券	残高	58,712	57,495	55,142
	日 Ш証分	平残	58,431	57,935	56,662

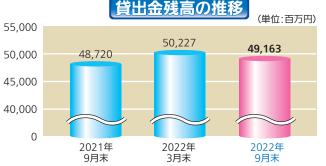
貸出金の業種別内訳

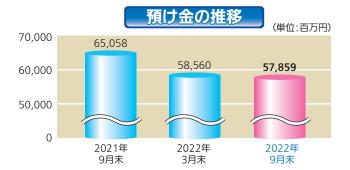
(単位:百万円)

		* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *
業 種 区 分	2022年3月末	2022年9月末
製 造 業	4,861	4,619
農業、林業	212	193
漁業	1,369	1,365
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-
建設業	5,899	4,662
電気・ガス・熱供給・水道業	377	404
情報通信業	55	48
運輸業、郵便業	1,069	1,041
卸売業、小売業	5,454	5,379
金融業、保険業	8,964	9,924
不 動 産 業	5,114	5,049
物品質貸業	27	18
学術研究・専門・技術サービス業	17	37
宿泊業	462	452
飲 食 業	784	682
生活関連サービス業、娯楽業	1,250	1,335
教育・学習支援業	51	50
医療・福祉	769	707
その他のサービス	1,050	1,036
小計	37,792	37,010
地方公共団体	4,206	4,097
個人(住宅・消費・納税資金等)	8,228	8,055
合 計	50,227	49,163

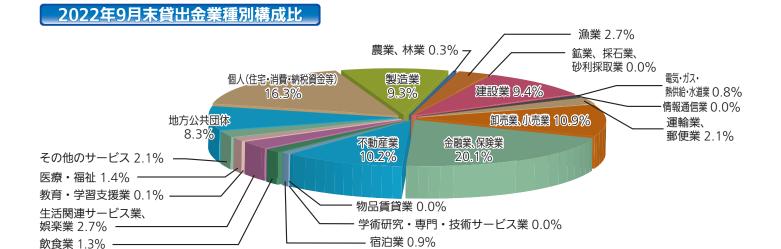
(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載 しております。













有価証券の時価状況

(単位:百万円)

7 A /L + /T = 7 #	1 4. ¥ 4.	2022年3月末			2022年9月末		
その他有価証券	種類	貸借対照表計 上額	取得原価	差額	貸借対照表計 上額	取得原価	差額
	株 式	5	3	2	5	3	2
	債 券	21,516	20,892	623	9,703	9,309	393
貸借対照表計上	国 債	1,526	1,416	109	1,309	1,215	94
額が取得原価を	地方債	2,226	2,099	126	1,906	1,799	106
超えるもの	社 債	17,762	17,375	386	6,486	6,294	191
	その他	3,510	3,432	77	1,374	1,318	56
	小 計	25,032	24,328	703	11,083	10,631	451
	株 式	_	_	_	_	_	_
	債 券	13,838	13,950	△ 112	23,414	24,073	△ 659
貸借対照表計上	国 債	194	199	△ 4	283	299	△ 16
額が取得原価を	地方債	_	_	_	97	100	△ 2
超えないもの	社 債	13,643	13,751	△ 107	23,032	23,673	△ 640
	その他	5,235	5,522	△ 286	6,767	7,741	△ 974
	小 計	19,073	19,473	△ 399	30,181	31,814	△ 1,633
合計		44,106	43,801	304	41,264	42,445	△ 1,181

(単位:百万円)

		2022年3月末			2022年9月末		
満期保有目的の債券	種類	貸借対照表計 上額	時 価	差額	貸借対照表計 上額	時 価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	その他	1,700	1,712	12	1,200	1,205	5
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	その他	11,499	10,989	△ 510	12,499	11,565	△ 934
合計		13,199	12,701	△ 498	13,699	12,770	△ 929

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
 - 2. 上記の「その他」は、外国証券および投資信託です。
 - 3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は、本表に含めておりません。



信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

金融再生法ベースの債務者区分による不良債権額については、2022年3月末と比べ、94百万減少し不良債権比率は0.04%減少しております。 この開示債権のうち、多くは担保、保証および貸倒引当金により保全されており、加えて自己資本も十分に備えております。 また、開示額は、財務上の問題からの債務者区分を基準としたもので、必ずしも全てが延滞や回収不能に陥っている訳ではありません。

(単位:百万円、%)

	2022年3月末	2022年9月末
破産更正債権及び これらに準ずる債権	677	642
危険債権	2,554	2,445
要管理債権	316	367
不良債権計(A)	3,549	3,455
正常債権	46,733	48,853
保 全 額(B)	3,475	3,276
貸倒引当金	1,643	1,608
担保•保証等	1,832	1,668
保全率(B)/(A)	97.92	94.82
不良債権比率	7.06	7.02

- (注) 左記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条の規定により分類しており、集計方法については2022年4月から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに業況悪化等による債務者区分の引下げ等があった債務者について、当金庫の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い集計しております。
 - 「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」とは、会社更生、破産、 再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権 及びこれに準ずる債権です。
- 2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、 財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及 び利息の受取ができない可能性の高い債権です。
- 「要管理債権」とは、要注意先債務者に対する債権のうち、「3ヶ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。
- 4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない 債権であり、「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債 権」、「要管理債権」以外の債権です。

※開示しております計数は、すべて単位未満を切り捨てて記載しております。



■ポストコロナ対応に向けた 職員研修の開催



●顧客経営サポート WEBによる外部機関相談支援



●ビジネスマッチ東北2022秋



●気仙沼Bizとの連携 経営課題セミナーの共催



振り込め詐欺防止にかかる 警察署からの感謝状授与





店舗一覧

2022年9月30日現在の営業状況は下記のとおりです。

本 店
鹿折支店
内の脇支店
津谷支店
志津川支店
南支店
松岩支店
高田支店
大船渡支店
盛支店
東新城支店

宮城県気仙沼市八日町二丁目4-10	TEL: 0226 (22)6830(代)
宮城県気仙沼市新浜町二丁目4-13	TEL: 0226 (22)6950(代)
宮城県気仙沼市仲町二丁目2-30	TEL: 0226 (22)6730(代)
宮城県気仙沼市本吉町津谷新明戸190-1	TEL: 0226 (42)2666(代)
宮城県本吉郡南三陸町志津川字磯の沢117-49	TEL: 0226 (46)2619(代)
宮城県気仙沼市田谷12-1	TEL: 0226 (23)6330(代)
宮城県気仙沼市松崎萱33-14	TEL: 0226 (24)2700(代)
岩手県陸前高田市高田町字馬場103-1	TEL: 0192 (54)2139(代)
岩手県大船渡市大船渡町字茶屋前162-3	TEL:0192(27)8131(代)
岩手県大船渡市大船渡町字茶屋前162-3	TEL: 0192 (27)4131(代)
宮城県気仙沼市東新城二丁目10-1	TEL: 0226 (22)6731(代)



気仙沼信用金庫

〒988-0084 宮城県気仙沼市八日町二丁目 4-10 TEL 0226-22-6830 FAX 0226-22-1493 URL http://www.shinkin.co.jp/kshinkin/